

平成26年度教育研究活動報告書

氏名	光原百合	所属	芸術文化学部日本文学科
学位	文学修士	職位	教授
専門分野	文芸創作 翻訳論		
Ⅰ 教育活動			
本年度担当科目			
学部	応用英語Ⅰ 応用英語Ⅱ 専門演習a 専門演習b		
大学院	文芸創作特論		
Ⅱ 研究活動			
これまでの主な研究業績（5件まで）			
(1) 〈著書〉小説『時計を忘れて森へいこう』（東京創元社、1998年）			
(2) 〈著書〉小説『十八の夏』（双葉社、2002年）			
(3) 〈著書〉小説『星月夜の夢語り』（株式会社文藝春秋、2004年）			
(4) 〈著作〉小説『イオニアの風』（角川春樹事務所、2009年）			
(5) 〈著作〉小説『扉守』（株式会社文藝春秋、2009年）			
本年度を含む過去3年間の研究業績			
(1) 〈著作〉短編「夕日の丘で」（講談社『メフィスト』2013.vol1 収録）			
(2) 〈著作〉短編「黄昏飛行」（実業之日本社『エール！2』2013年 収録）			
(3) 〈解説〉『水臙の如き沈むもの』（三津田信三著・2013年講談社）文庫解説			
(4) 〈解説〉『晴れた日は図書館へいこう』（緑川聖司著・2013年ポプラ社）文庫解説			
(5) 〈解説〉『時をかけるゆとり』（朝井リョウ著・2014年文春文庫）文庫解説			
現在の研究テーマ（3つまで）			
(1) 文芸創作			
(2) 物語が地域活性化に果たす役割について			
(3) 怪談研究			
研究テーマの進捗状況	尾道をテーマにした絵本『尾道草紙』シリーズ制作を指導・監修するとともに、自ら尾道を舞台とした作品を構想。また、地域の歴史や文化を後世に残していく手段として「怪談」というものに着目、創作物語による地域活性化と関連をつけながら、どう生かしていくか研究を始めたところである。		
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績）			
所属学会・所属団体 役職等			
総合文化学会			